

## Pick up 十和田奥入瀬芸術祭

### 街中から奥入瀬、十和田湖へ「時」を感じるアートの旅

9月21日、現代美術館開館5周年記念「十和田奥入瀬芸術祭」が開幕しました。会期は11月24日まで。

万年の単位で湖や溪谷を形成し、数十年かけて人の歴史をつくり、一分一秒で都市生活を刻む、さまざまな「時」。この芸術祭は、そのような神秘と不可思議の「時」をテーマにして市街地と奥入瀬、十和田湖を舞台に19組のアーティストが参加しています。

現代美術館のほか、旧笠石家住宅、水産保養所、十和田湖遊覧船内などの会場では、ラグナル・キャルトンソンさん、宮永愛子さん、志村信裕さん、mamoruさんらが、空間や音などを利用して作品を展開しています。

皆さんも自らの地域や自分自身を顧みる時間の旅をしてみませんか。

問い合わせは現代美術館 ☎ 1127 まで。

▶ 関連イベント開催しています。詳細はホームページをご覧ください。「十和田奥入瀬芸術祭」で検索



1



2



3

- 1 奥入瀬溪流ホテルの庭園を歩いていくと出会う作品。覗いてみると…?
- 2 国指定重要文化財・旧笠石家住宅にて
- 3 水産保養所。この建物には3組のアーティストが滞在し、空間全体を作品に仕上げました



4



5

6

## 芸術祭特別企画

### 青い森のちいさな音楽会

10月12日から14日の3日間にかけて市内各地で美術家・奈良美智よしともさんがディレクションを務めた「青い森のちいさな音楽会」が開催されました。12日は、星野リゾート奥入瀬溪流ホテルで岡本太郎氏の遺作である「河神かみん」を中心に奈良さんがデザインしたステージでアーティストらがライブを行いました(4)。

14日はアート広場で「あまちゃん」音楽担当の大友良英さんを招き、即興オーケストラが行われ、約2,000人が訪れました(5,6)。参加者はトランペットやフルートなどさまざまな楽器を持ち寄り、大友さんの指揮のもと即興で演奏を行い、大人から子どもまで楽しい時間を過ごしました。

## 人口と世帯 平成25年9月末現在 ※ () 内は前月比

■人口/64,694人 (-21人) 男/30,986 (-16人) 女/33,708人 (-5人)  
■世帯数/27,095世帯 (+15世帯)



～今日も無事でいてほしい～  
みんなで作ろう安全・安心なまち  
セーフコミュニティ十和田

